

令和5年度
学校評価一覧

大館市立東館小学校

学校の重点目標	学校教育目標	将来にわたって、心豊かに、たくましく生きる子どもの育成 ～創立150年につなぐ、「東館笑輝」～
	目指す児童像	やさしい子 かしこい子 たくましい子
	重点目標	(1) 東小っ子も教職員も力が付く授業改善・授業研修（授業笑輝プロジェクトの企画・運営など） (2) 教育専門監や授業マイスターを活用した「対話」のある授業研修 (3) 計画的に複式授業等を見る機会（校内・他校）の設定、拡大アクティブツアーの開催 (4) 授業で笑輝満開を目指すための基盤となる3H（心・技・体）の推進

大館ふるさとキャリア教育（未来大館市民の育成）	人間の基礎力・大館市民基礎力・大館市民実践力の育成	評価項目		自己評価A		協議会委員評価		評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期				前期	年度
		I	自主的・自律的な生活	基本的な生活習慣を身に付け、主体性や責任感をはぐくもうとしている。	良好	良好	良好				良好	1 基本的な生活習慣
II	思いやりの心 たくましい心	互いを認め合い、高め合いながら、学校生活を送り、豊かな人間性をはぐくもうとしている。	良好	良好	良好	きわめて良好	2 自主的・実践的な態度	(2) 規律ある落ち着いた生活	校内のルール・マナーの指導	4	4	
							3 豊かな心と向上心	(3) 自分の考えを生かした活動	係活動・委員会活動の推進	4	4	
III	健康と体力	食や運動を通して健康や体力への関心をもち、進んで健康な体づくりに取り組もうとしている。	良好	良好	良好	良好	4 集団生活・集団行動	(4) 集団の一員としての活動	学級会活動・クラブ活動の推進	4	4	
							5 保健・食育の状況	(5) 相手を思いやり助け合う心	特別の教科道徳の充実 異学年交流	4	4	
IV	基礎学力	基本的な学習習慣を身に付け、意欲的に学習に取り組む、学力を向上させようとしている。	良好	良好	良好	良好	6 体力づくり	(6) 自分を高めようとする意欲	目標達成に向けた取組 一人一人の活躍と称揚の場の設定	4	4	
							7 学習への取組	(7) 互いを認め合い自己有用感のもてる学級	互いのよさを認め合う場の設定	4	4	
							8 諸検査の状況	(8) 健康な生活習慣の定着	保健指導の充実 家庭への啓発活動 健康な生活習慣アンケート	4	4	
V	組織運営	重点目標の具現化に向けて、特色ある学校づくりが、計画的・組織的に推進されている。	良好	良好	良好	良好	9 教職員の学校運営参画	(9) 望ましい食習慣の形成	給食指導を通じた食育 家庭への啓発活動 栄養教諭との連携	4	4	
							10 教育課程の編成と実施	(10) 体力と運動能力の向上	体育の授業の充実 体力テストの活用 外遊びや運動の奨励 体育環境づくりと整備	4	4	
							11 職員研修	(11) 基本的学習習慣の定着	聞き方・話し方指導の徹底 「学習の7か条」の徹底 ハンドサインの活用 ノートの使い方指導 家庭学習の励行	4	4	
VI	保護者・地域との連携	学校の取組が分かりやすく保護者や地域に伝えられ、地域の教育力が有効に活用されている。	良好	良好	良好	きわめて良好	12 情報の受発信	(12) 基礎学力の定着	学習が定着する授業の構築 パワーアップタイム	4	4	
							13 地域の教育力の活用	(13) 主体的な学習態度	学び合いの場の確保 学習課題の吟味 指導方法の工夫	4	4	
							14 学習状況調査・学力検査等の結果の改善	(14) 学習状況調査・学力検査等の結果の改善	実態把握と課題分析 回復指導の実施	3	4	
VI	保護者・地域との連携	学校の取組が分かりやすく保護者や地域に伝えられ、地域の教育力が有効に活用されている。	良好	良好	良好	きわめて良好	9 教職員の学校運営参画	(15) 経営方針や重点目標・施策の共通理解	実態把握による重点施策(東館3つのH)の設定と明示	4	4	
							10 教育課程の編成と実施	(16) 各指導部の運営と実践	「東館3つのH」の施策の提案 組織的な取組の実践	4	4	
							11 職員研修	(17) 特色ある教育課程	ふるさとキャリア教育の推進 円滑な教育課程の実施	4	4	
VI	保護者・地域との連携	学校の取組が分かりやすく保護者や地域に伝えられ、地域の教育力が有効に活用されている。	良好	良好	良好	きわめて良好	12 情報の受発信	(18) 授業改善と指導力の向上	研究テーマに基づいた授業実践 授業研究会の充実 各種研修会への参加	4	4	
							13 地域の教育力の活用	(19) 学校の様子が伝わる情報発信	魅力ある学校報・学年通信・ホームページ・ブログ等による情報の発信	4	4	
							14 学習状況調査・学力検査等の結果の改善	(20) 保護者・地域からの情報収集	P T A 諸会合 家庭訪問 個人面談 保護者アンケート 学校評議員会等の開催	4	4	
VI	保護者・地域との連携	学校の取組が分かりやすく保護者や地域に伝えられ、地域の教育力が有効に活用されている。	良好	良好	良好	きわめて良好	13 地域の教育力の活用	(21) 地域素材や人材の効果的な活用	地域学習材の活用 体験学習の推進 授業や諸活動でのゲストティーチャーの活用	4	4	

《学校運営協議会の協議内容から》

保護者としては自分の子どもが複式学級になった時に、1人の先生が2学年を担当するため学力の低下につながるのではないかと不安に思っているかもしれません。実際に私が、三岳小学校のPTAだった時にそう思いました。予算の関係もあると思いますが、1人の先生の負担を解消するためにも、もし可能であれば支援員の増員をお願いしたいです。
授業参観をした時に、1名配置となっている教育支援員の方が支援を必要とする子どものいる学級に行っているが、教えることはできなくても子どもが支援員の方に見守ってもらえる安心感から学習活動に向かうことができている様子を見てお願い